

中央社保協21年度第12回国保部会

- と き 2022年7月6日(水) 10時半～
- ところ オンライン(Zoom)会議
- 参加 民医連(山本)、全商連(宇野)、全生連(西野)、保団連(上所)
北海道(沢野)、宮城(高橋)、埼玉(川島)、千葉(藤田)、
愛知(澤田)大阪(寺内)、事務局(山口、林)

(1) 情勢・報告

1. 国保新聞より

(7月20日付け)

国保料・税滞納 約12%(約27万世帯)減少、
全世帯に占める滞納世帯割合11.9%(前年比1.5P減)

(8月1日付け)

法定外繰り入れの目的理由 「保険料負担緩和」が94%
(総額767億円中724億円)

後期高齢者の滞納 19.5万人に減少(前年比2.5万人減少)
コロナの保険料減免要因に

(8月10日付け)

子ども医療費助成で全国知事会提言

「国保の国庫負担減額措置 いわゆる『ペナルティ』の廃止を求める」

2. 愛知資料

2022年度予算「政令市比較国保資料」

2022年愛知自治体キャラバン陳情書・アンケート(国保分)

3. 大阪社保協「基礎から学ぶ国保Zoomセミナー」通信 キャラバン要望書送付

4. 埼玉県社保協キャラバン行動から

5. 団体、社保協報告

(2) 国保料(税)、資格書等調査について ※調査一覧表参照

①集約状況(24日現在)

- ・国保料(税)調査 21区市集約
20政令指定都市 62中核都市 4県庁所在地
- ・資格書の発行やめた自治体
5県集約(青森、神奈川、島根、岡山、山形～無しの回答)

第一次集約 7月22日(金)

第二次集約 8月末

②国保料(税)調査について

対象から「介護分」を除いた理由の問い合わせが調査実施中にあり、澤田さんより別途解説文を作成いただきました。(別紙参照)

③今後の取り組みについて

(3) 2022年度国保学習運動交流集会について

◆〈参照〉2021年度国保学習交流集会

- ・日程 12月12日(日) 10時～16時
- ・場所 完全オンラインで開催。(Zoom)
- ・内容 学習講演①「医療費適正計画の中での国保の位置づけと国のねらい」
講師・日本医療総合研究所 寺尾正之氏
滞納・差押え問題交流 講演「S市の市税等の徴収現場から」
講師・S市徴収課職員
学習講演②「第二期運営方針の進捗と各地域の動向、次期国保料(税)について」
講師・神奈川自治労連 神田敏史氏
質疑(チャット利用)
各団体・各県社保協からの意見交換

◆2022年度国保学習運動交流集会案

- ・日程 12月11日(日)
- ・場所 オンライン併用で検討
- ・内容(案)の検討
○来春の一斉地方選挙で国民負担軽減(消費税減税、保険料・利用料等負担の軽減を)の世論の風を

- 「払える国保料」を訴え、統一保険料実施をストップさせるたたかい
- 社会保障としての国保改善を

(企画案)

- ① 学習講演「第二期国保運営方針の進捗状況と第3期に向けた統一保険料の動向」 講師案・神奈川自治労連 神田敏史氏
- ② 各県・地域からの取り組み報告
3-4県から特別報告
- ③ ディスカッション 意見交流
- ④ 行動提起 国保部会

◆参照

地域の国保学習交流集会 ※全国からの参加、視聴は可能か

(愛知) 国保改善運動交流会の案 (東海ブロックで開催検討)

- ・日程 9月19日(月・祝)午後1時30分～4時
- ・場所 保険医協会伏見会議室
- ・内容

基調報告「国保をめぐる動向～法定外繰入をめぐる動きを含めて～(仮)」
澤田和男氏(県国保運営協議会委員、社保協副議長)

報告「2022年度県内市町村国保料(税)の動向(仮)」(20分)

日下紀生氏(社保協国保対策委員会、保険医協会事務局次長)

各団体・地域からの報告(60分)

豊橋市 鈴木みさ子市議・一宮市 渡邊智史氏(尾張健友会)

依頼(未)……名古屋市 岡田ゆき子市議・瀬戸市 新井亜由美市議

各県(東海ブロック)の報告も予定

※Web(Zoom)併用で開催

(神奈川) 全県国保改善交流集会

- ・日程 11月19日(土)

医療保険改善委員会で準備をすすめる。

講師は、神田さん(神奈川自治労連) 予定

(4) 国保部会の運営強化について

中央社保協事務局体制の交代に伴い、国保部会の運動、体制強化へ、部会の事務局について検討します。

(案) 中央社保協事務局、部会中央団体、部会県社保協から若干名

(5) その他

①次回日程 月 日 () オンライン会議